



商工会行動プラン

県内の商工会地区で進む少子高齢化や商工業者が減少してゆく中、これからの商工会組織のあり方について、商工会はどのような支援をすべきか、事業者支援体制はどうあるべきか県連より指針が示され、すべての商工会は今後 10 年を見据えた「商工会行動プラン」を策定することになりました。七戸町商工会の行動プラン策定に当たって、商工会長、副会長、商業部会長、サービス業部会長、建設工業部会長、青年部長、女性部長がメンバーとなり、9月26日から10月25日にわたって、地域状況を分析しながら各業種や年代ごとの支援方針について協議を重ねて、11月14日の理事会で「商工会行動プラン」が承認されました。【関連資料は2面3面に掲載】

旧正まける日

商業部会・サービス業部会では令和7年2月の「旧正まける日」について、次の通り開催することに決定しました。

- ◆ 期日 令和7年2月8日(土) ※1
- ◆ 企画 旧正まける日応援商品券
(10%おまけ付き)の発売
- ◆ 広報 商品券取扱店を新聞折込にて告知します。
- ◆ 詳細 全会員に詳しい案内文書を送付いたします。

※1

「統一売り出し日」として2月8日を設定します。参加店は必ず8日に売出し(またはサービス企画)を行ってください。また、8日を含めた前後する期間で実施しても大丈夫です。

■部会・委員会等の活動

◎ 商業・サービス業部会

▽ 11月15日(金) 合同幹事会

◎ 商業・サービス業・建設工業部会

▽ 11月21日(木) 22日(金)

合同視察研修【函館方面】

◎ 福利厚生委員会

▽ 11月20日(水) 委員会開催

▽ 12月13日(金) 午後7時

会員親睦ボウリング大会

◎ 青年部

▽ 11月13日(月) 常任委員会

◎ 女性部

▽ 10月28日(月) 常任委員会

七戸町商工会行動プラン

(1) 商工会を取り巻く環境の現状と将来の姿

○自地域の総括的概要と現状課題

七戸町の基幹産業は農業であり、稲作のほか、にんにく、長いも、トマトなど高品質の野菜を主に栽培している。近年、第一次産業の就業者比率は著しく減少し、農業の担い手確保が課題となっている。

二次産業である工業の事業者数は、令和2年の青森県工業統計調査では、27事業所、従業員数593人、年間製造品出荷額は84億2538万円となっており、平成25年と比較すると、事業者数は1事業所、従業員数では23人、年間製造品出荷額では20億5010円とそれぞれ減少となっている。事業所規模は4人以上29人以下が7割を占め、小規模零細企業が大半となっている。三次産業である卸売・小売業の事業者数は、商業統計調査によると、平成3年が442事業所、従業員数1646人、平成8年が423事業所、従業員数1955人でピークであったが、その後は下降の一途をたどっている。七戸町の商業者は、小規模零細企業が多く景気に左右されやすい企業体質である。事業主の高齢化と後継者不足が進み、廃業者は増加傾向にあり商工会脱退理由のトップとなっている。加えて、労働者人口の減少、顧客ニーズの多様化、ネットショッピングの普及、道路網の整備による消費流出、DX対応の遅れなど多くの課題を抱え、域内経済環境の弱体化が顕著になってきている。また、当町では平成22年に東北新幹線七戸十和田駅が開業し、県内外への交通の便が飛躍的に向上した。駅は上北・下北地域の玄関口としてビジネスや観光に重要な役割を担ってはいるが、駅前への商業集積が進んだことにより中心部の空洞化が起き、老朽化した空き店舗が増えて商店街衰退が著しく、

さらに宿泊施設の不足などにより、観光客の取り込みができておらず、地域の商業者にとって新幹線駅開業メリットを活かしてきていないのも課題の一つとなっている。

○人口動態

現在の町の人口は1万4158人であるが、過去20年ほどで約27%（5400人余り）減少しており、2040年には約9400人、2060年には約5000人まで減少すると推計がでている。また、高齢化も進み、20年ほどで労働者人口は60%減少し、65歳以上の割合も約30%から約40%となり、少子高齢化は今後も進むことが想定される。

○商工業者や小規模事業者の動向

過去20年ほどで小規模事業者は31%減少した。年率換算で1.5%減となり、令和15年には236者へ減少する見込みである。

○その他産業構造など特記事項

当町の中心部を国道4号線が南北に走っており、上北道路が七戸まで開通。さらに野辺地七戸道の整備計画も進んでおり、新幹線を含めた交通の利便性はますます向上すると思われる。経済的流入よりも流出の増加が懸念されている。

(2) 重点推進施策

○基本的な考え方（ビジョン）

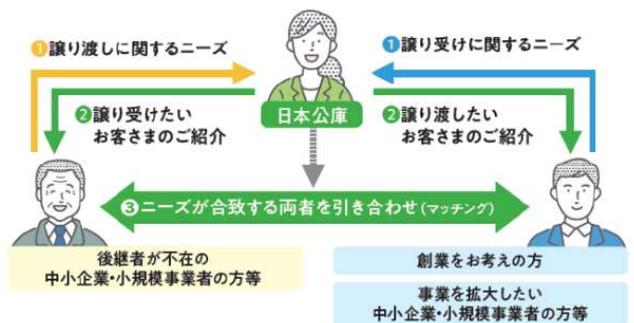
急速に減少する地域人口は、今後さらに減少が進むと予測されます。特に高齢化が進み、労働力となる生産年齢人口が減少するため、地域経済の活性化が喫緊の課題です。

小規模事業者においては、経営者の高齢化や後継者不足が深刻化し、新規創業が困難な状況です。このため、多くの事業者が経営の多角化や事業規模の縮小を迫られ、地域経済の衰退が危惧されます。

「続けたい」と「始めたい」をつなげる。

後継者がいないことなどを理由に「事業を譲り渡したい」とお考えの方と、創業や事業拡大等に向けて「事業を譲り受けたい」とお考えの方をつなぐ、マッチングサービス「事業承継マッチング支援」を提供しています。

日本公庫 事業承継マッチング 



日本政策金融公庫
国民生活事業

青森支店（国民生活事業）
〒030-0861 青森県青森市長島1-5-1
Tel:017-723-2331（平日9:00～17:00）

このような状況下、本会は、事業者の抱える課題を抽出し、綿密に分析した上で、経営発達支援計画を策定し、事業者とともに課題解決に取り組んでいくとともに、小規模事業者の持続的な発展を促し、ひいては地域経済の活性化に貢献していきます。

○主な重点推進施策

・伴走型支援の強化
事業者の経営状況や抱える課題に応じて、きめ細やかな支援を提供し、経営力の強化を図ります。

・新規創業の促進

若者や女性など、新たな担い手を育成し、地域経済に活力を与えるための支援策を講じます。

・地域資源の活用

七戸町が持つ豊かな自然や歴史文化などの地域資源を活かした事業創出を支援し、地域の魅力向上を図ります。

・デジタル化の推進

ICT技術の活用により、事業者の業務効率化を支援し、新たなビジネスモデルの創出を促します。

・地域商工業の活性化

持続的な集客サイクルの構築を目指し、魅力ある商店街・地域力の向上を図る。

(3) 重点推進施策を推進するための具体的な取り組み

○支援12項目の現状数値と数値目標の達成

創業支援、事業承継支援、経営革新計画、経営力向上計画、持続化補助金、経営計画策定支援、経営改善普及事業、マル経融資(件数・金額)、記帳継続指導、記帳機械化、労働保険の12項目については10年後において東北平均値をクリアする。

(4) 実施し得る体制(環境)
○あるべき体制

経営改善普及事業については、本来は商工会が最優先に取り組むべき業務であるが、現状は一般事業に多くの業務時間を費やしている状況であるため、事務体制の再構築を図り業務の効率化を進めるとともに、地域振興事業や委託団体の事務負担については大胆な見直しを行う。

(5) 体制(環境)づくり(時間軸)

長期的に考えると人員削減は既定路線であるため、今後はマンパワー不足を見越した体制づくりが必要となってくる。そのためには役員一丸となって商工会運営に当たらなければならぬ。また、職員の資質向上、役員においては役割を一層理解していく事が必要である。

(6) 特記事項

○町との協調体制の確立と安定的な支援の継続
町が策定した「総合戦略」にある創業支援、商店街の活性化、安定した雇用の確保に本会としても取り組み、拡大した事業領域や業務を安定的に遂行し得る体制強化が必要不可欠である。そのため、町との連携及び協調体制を強化し、商工会に対する安定的な支援(予算)の確保について確実なものとするため、町当局及び町議会との懇談会を通じて、町当局や町議会議員に対して本会及び本会が取り組む事業について一層の理解を求めていきたい。

11月14日理事会で承認

新会員の紹介

(令和6年10月まで受付分)

・(有)東八甲田高原農場 中村

■商工会では会員へのお知らせをホームページで随時発信しております。

http://www.aomorishokoren.or.jp/shokokai/shichinohe/

会報の発行は不定期(年4回程度)となります。

■発行 七戸町商工会

青森県上北郡七戸町字七戸48の3

電話0176(62)2521

FAX (62)5229

すべての人に金星を!

大相撲に学ぶ!“人間力”の高め方



女性一人で現場取材に飛び込み親方や現役力士・元横綱から感じた「人間力」を様々なエピソードで織り交ぜお話しします!

相撲界の取材相手は怖い顔をした力士や親方。男だらけの厳しい競争世界に飛び込み取材して感じたことは何か～現役力士の努力と苦悩、弟子たちを育てる親方の心労やマネジメント能力、一般社会とはちょっと違った「角界のルール」や伝承される技術や技能をデジタル時代を生きる若者たちにどう伝えていくのか～企業を運営する経営トップの悩みと相通じるものがありそうです。

講師により独自のエピソードと共に、笑いあり涙ありでわかりやすくお伝えします。是非ご参加ください。

令和7年

1月28日(火)
16:00～18:00

主な講座内容

- 1.「相撲部屋は社会の縮図」
 - a.角界を知れば会社が変わる!
知っているようで知らない角界ルール
(一門制度、一代年寄の親方株、番付の世界など)
- 2.「元横綱千代の富士から学ぶ!」
 - 九重親方流チームマネジメント
 - a.九重親方流、弟子を半年で変えた、見える化・意識づけ
 - b.会社を変える! 九重流の|on||
 - c.親父以上に親父～弟子を息子のように育てる
親方流コミュニケーション
(九重親方の弟子が語る親方エピソード)
- 3.相撲界は社会の縮図2
 - a.関取と付け人を知れば、やるべきことが見えてくる!
- 4.明日から実践!角界一の慕われ者!
元横綱鶴竜から学ぶ育成術

〈講師プロフィール〉

たなか ともこ
田中知子 氏



●株式会社ちゃんこえ 代表取締役

フリーアナウンサー(元NHKキャスター)

コミュニケーション、聞き方話し方、プレゼン講師 相撲愛好家 等

大手求人広告代理店にて6年間飛び込み営業、新規獲得数トップの常連となるなど活躍、その後アナウンサーを目指し退職。年齢的に無謀との周囲の声をはねのけ、31歳で地元青森のニュース番組キャスターに合格しタフな顔として定着。またNHK全国ネット「ニュースシブ5時」では相撲特集「シブ5時相撲探」を立ち上げファン目標を大切にしたい企画で勝負を挑み、角界の大物力士への権に入り込む取材をつづけ、よそもの扱いから“顔”になる。現在は相撲から学んだ独自メソッド「金星(きんぼし)コミュニケーション」をもとに、コミュニケーションや聞き方話し方、プレゼン、チームビルディングなどの講師として活動。「勇気を出して挑戦すると道が開ける!」ことを伝えることをミッションに全国を飛び回っている。

◆会場 七戸町商工会 (七戸町字七戸 48-3)

◆受講料 (講演会のみ参加の場合は無料です。新年会は会費 3000 円にてお申し込ください。)

<お申し込み方法> 別途会員に送付されている案内文書をご確認の上、お申し込み下さい。

〈主催〉七戸町商工会

〈共催〉(公社)上十三法人会 七戸支部

お問い合わせ:七戸町商工会

TEL:0176-62-2521